

## 総合診療医を養成する研修プログラム（ノンテクニカルスキル）の オンライン化に関する研究

研究分担者 吉本 尚

筑波大学医学医療系 地域総合診療医学 准教授

### 研究要旨

オンライン研修は、従来の集合研修と比較して、臨場感に欠ける、双方向性のコミュニケーションがとりにくいなどのデメリットがある一方で、地域を離れずに参加できる大きなメリットがある。本研究では、オンライン研修であっても能動的学修ができる、教育効果の高いノンテクニカルスキルの研修プログラムを開発することで、COVID-19の感染状況に左右されることなく、またこれまで教育機会に恵まれなかった、離島・へき地等で地域医療の第一線を担う医師を含めて、より多くの医師が総合診療医としてのレベルアップを図ることが可能になる。

ノンテクニカルスキルは「テクニカルスキルを補って完全なものとする認知的、社会的、そして個人的なリソースとしてのスキルであり、安全かつ効率的なタスクの遂行に寄与するもの」と定義されている。医療安全のみならずリーダーシップやコミュニケーションスキルなどにより組織力を向上させることが可能であり、これからの医療の未来を切りひらくための必須のスキルである。ノンテクニカルスキル研修プログラムの開発として、対面式の研修の一部をオンライン化した。令和5年度はすべての研修プログラムのオンライン化を完成させて、全国各地で働く医師がオンデマンドで学べる体制を整えるとともに、持続的な改良を行った。

### A. 研究目的

すべてのノンテクニカルスキル研修をオンラインでの実施に切り替えた際の、受講者の満足度、オンライン化における障壁について調査を行い、持続的に改良を行う。

### B. 研究方法

令和3、4年度の研究を元に、今年度はすべてのノンテクニカルスキル研修をオンラインでの実施に切り替えた。それぞれのオンライン研修参加者に対して、1) 研修内容の理解、2) 業務への適応、3) 研修の進め方、4) 研修のペース配分、

5) 研修のボリューム、6) オンライン研修への参加困難について5段階で聴取した。

### C. 研究結果

オンライン化した研修は11種類で、それぞれ1回ずつ合計11回実施された（表1）。内容理解、業務適応、進め方やペース配分、ボリュームについては比較的許容されていた。オンライン研修について困難と感じたものが散見された（表2-12）。

### D. 考察

今年度はすべてのノンテクニカルスキル研修をオンラインでの実施に切り替えることができた。新規参加者が困難を感じなくなったことに関しては一定の評価ができる一方で、ボリュームの大きな動画視聴時の困難、オンラインツールの操作等に困難さを感じている参加者が存在したと思われた。現在も研修前に別日を確保し、操作法、パソコン利用推奨、有線回線推奨等のオリエンテーションを個別・集団指導しているが、使い慣れないツール等がある場合は事前の研修を行ったり、無線通信を利用している参加者には有線通信に積極的に切り替えるよう頻回な声掛けを行ったりするなどのサポートは、引き続き行っていく必要がある。

3. その他  
なし

#### E. 結論

すべてのノンテクニカルスキル研修をオンラインでの実施に切り替えることができた。参加者の満足度は一定以上保たれた。オンライン研修への参加困難に関しては慣れや通信環境の問題も大きく、参加者へのサポートを手厚く行っていく必要がある。

#### F. 健康危険情報

なし

#### G. 研究発表

##### 1. 論文発表

なし

##### 2. 学会発表

なし

#### H. 知的財産権の出願・登録状況

(予定を含む。)

##### 1. 特許取得

なし

##### 2. 実用新案登録

なし

表1 令和5年度に実施したオンライン研修一覧

日時	方法	内容
令和5年		
4月23日(日)	オンライン	MBTI基礎
5月21日(日)	オンライン	問題解決①ロジカル思考
6月4日(日)	オンライン	コンフリクト・マネジメント
7月23日(日)	オンライン	現場での効果的な教育方法
8月20日(日)	オンライン	チーム・ビルディング
9月10日(日)	オンライン	コーチング
10月1日(日)	オンライン	TEAMS-BP/TEAMS-BR
11月5日(日)	オンライン	問題解決②システム思考
12月17日(日)	オンライン	MBTI応用
令和6年		
2月12日(月祝)	オンライン	TEAMS-BI
3月24日(日)	オンライン	ミーティング・ファシリテーション

表2 4月24日 MBTI 基礎 (N=36)

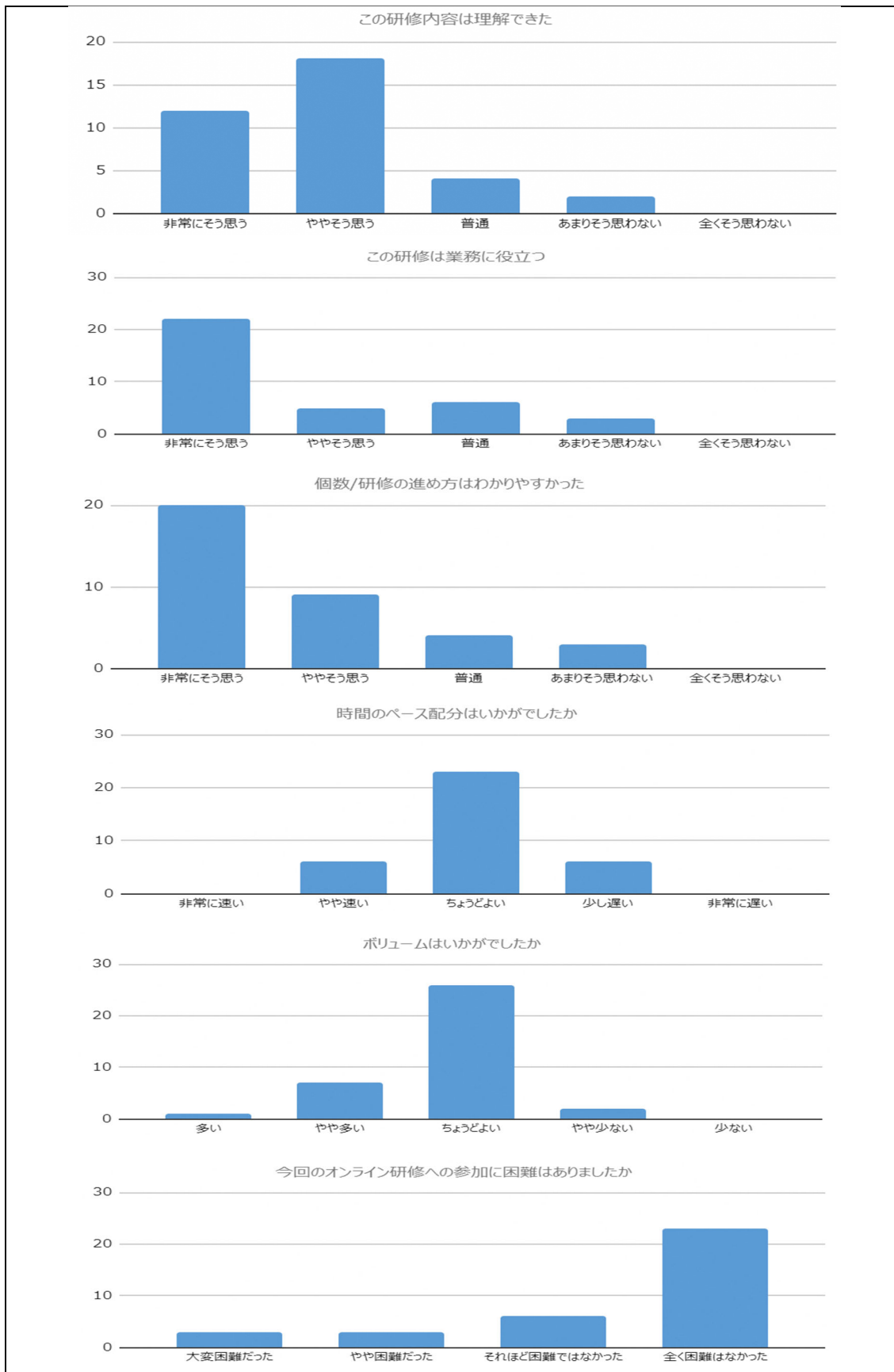


表3 5月21日 問題解決①ロジカル思考 (N=45)

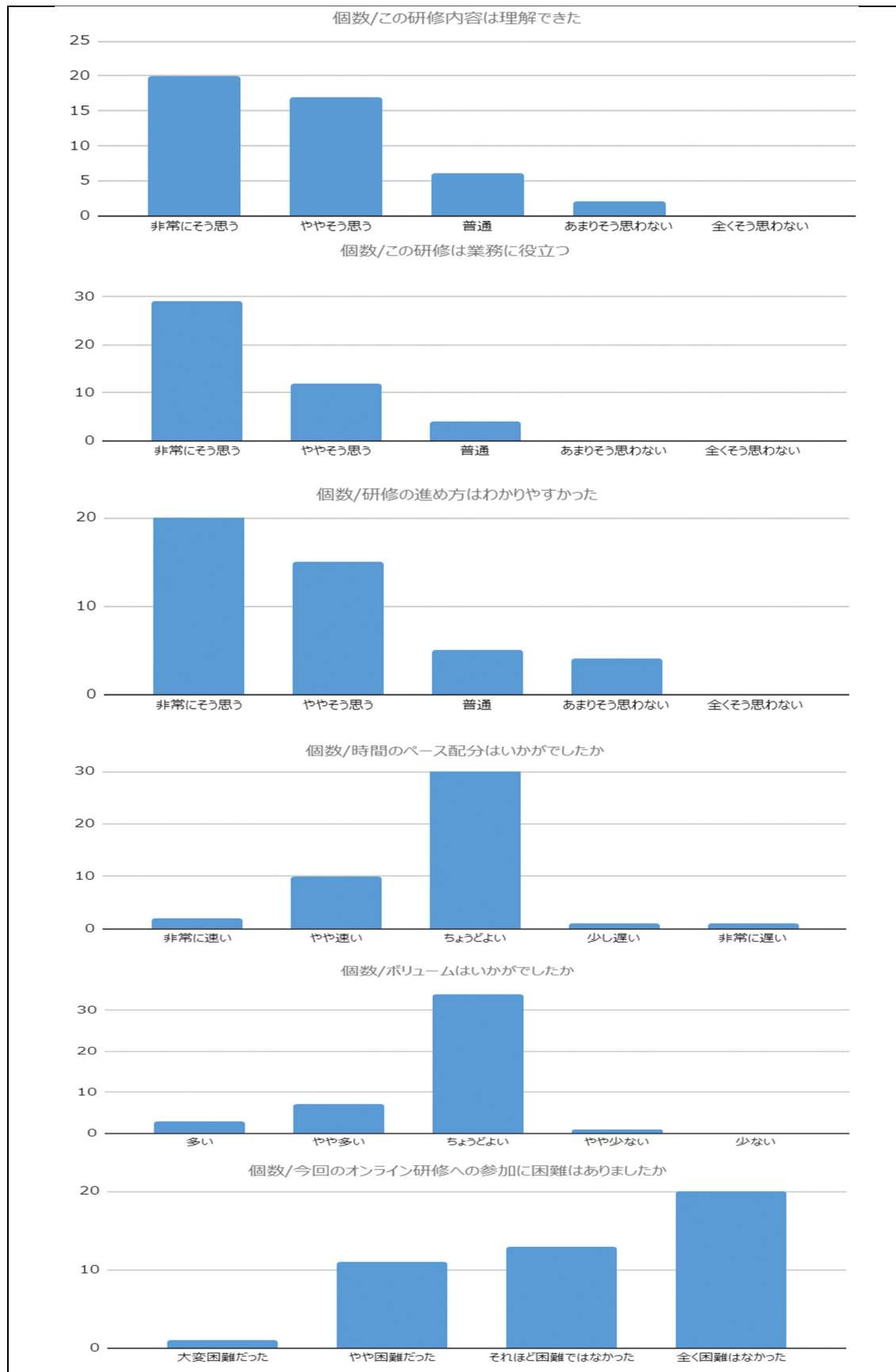


表4 6月4日 コンフリクト・マネジメント (N=38)

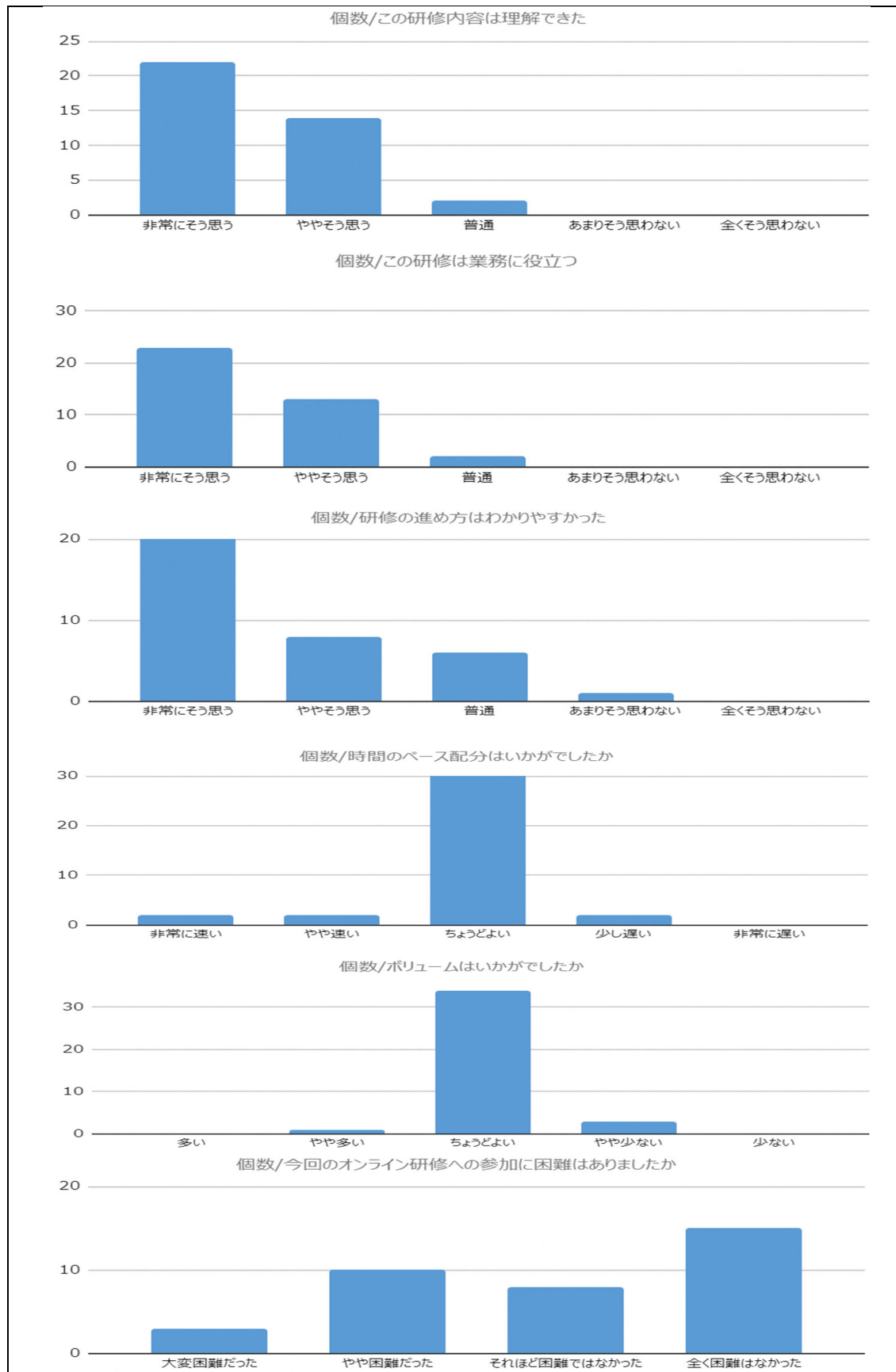


表5 7月23日 現場での効果的な教育方法 (N=38)

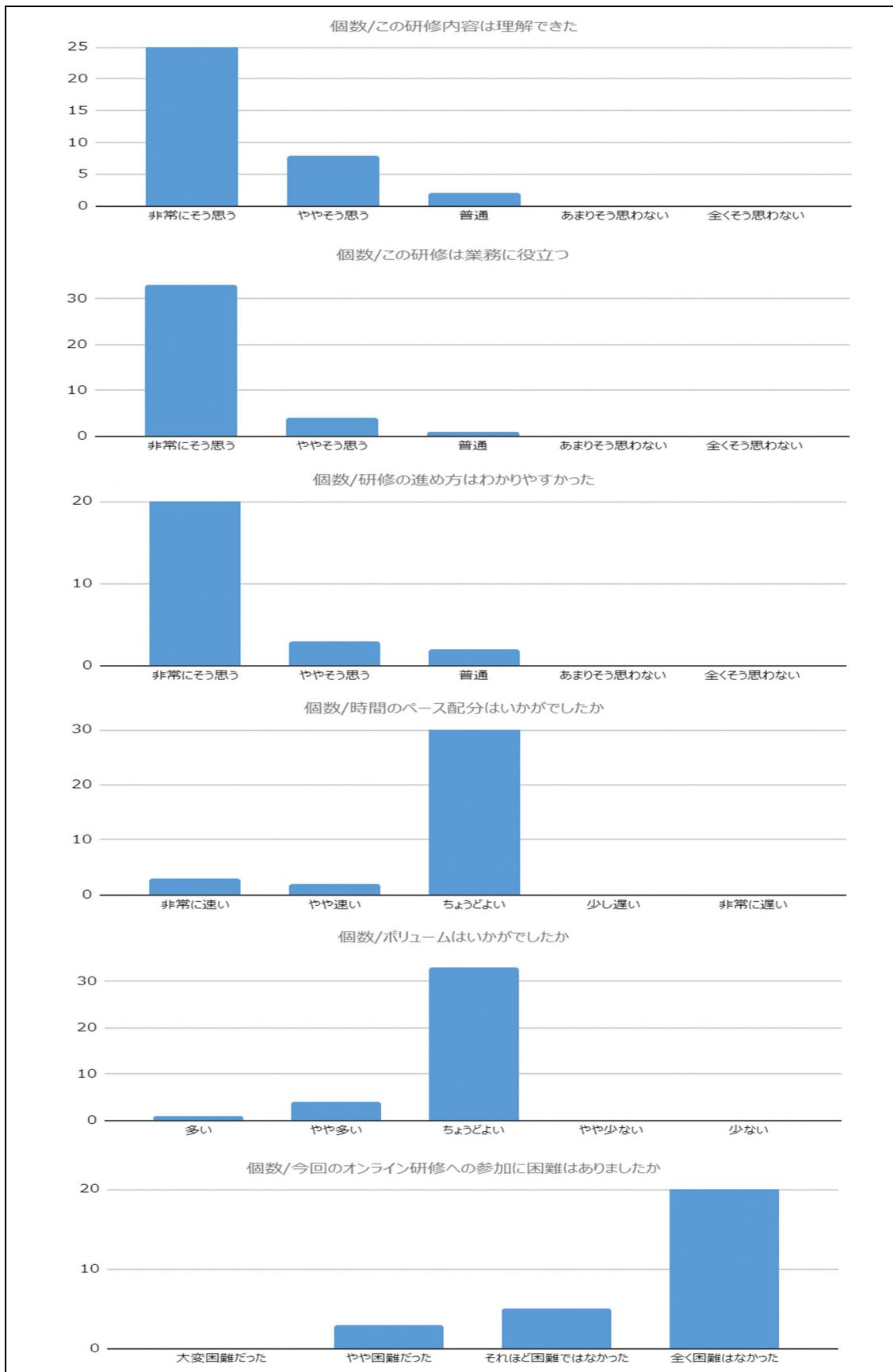


表6 8月20日 チーム・ビルディング (N=48)

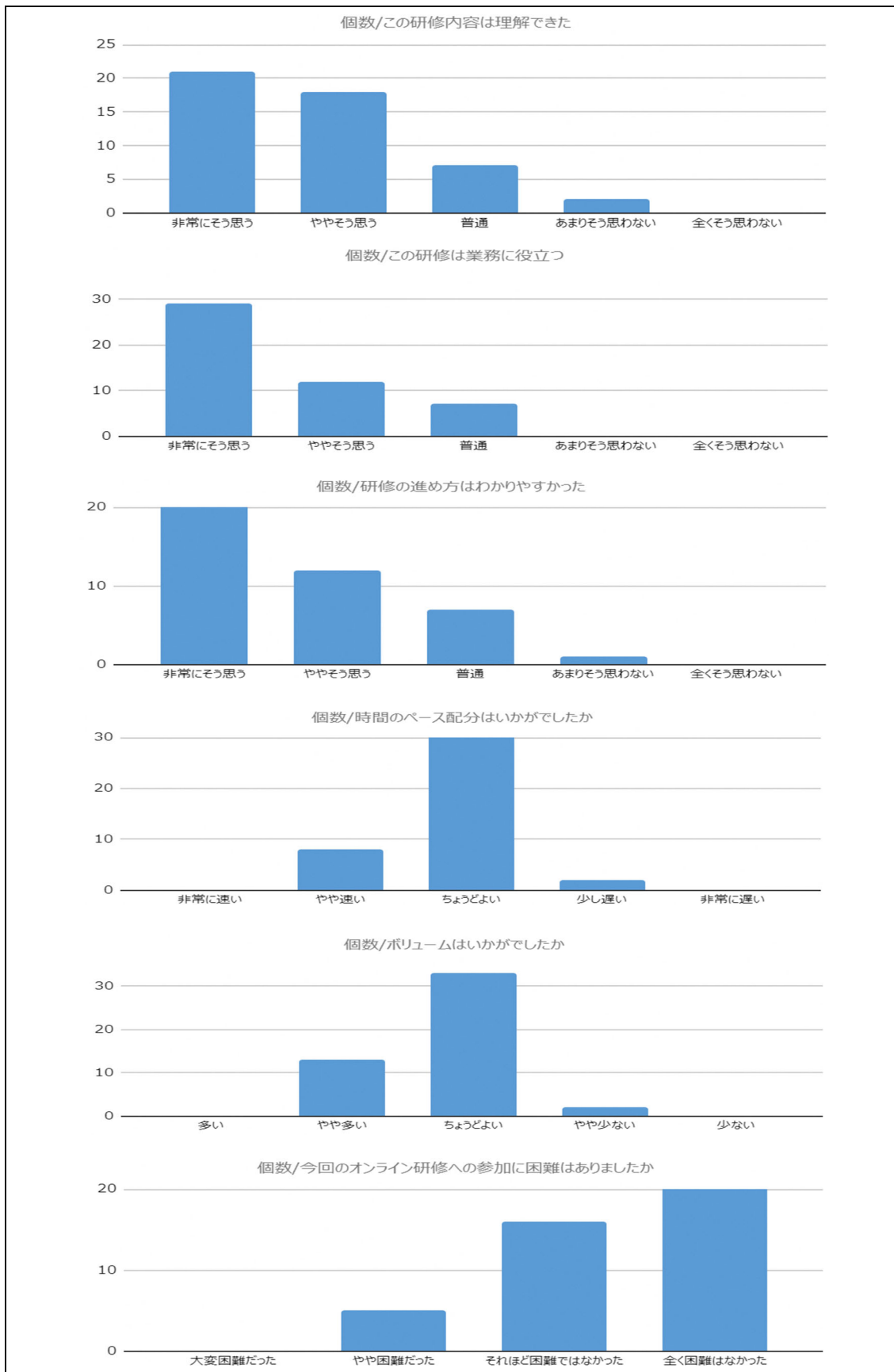




表7 9月10日 コーチング (N=41)

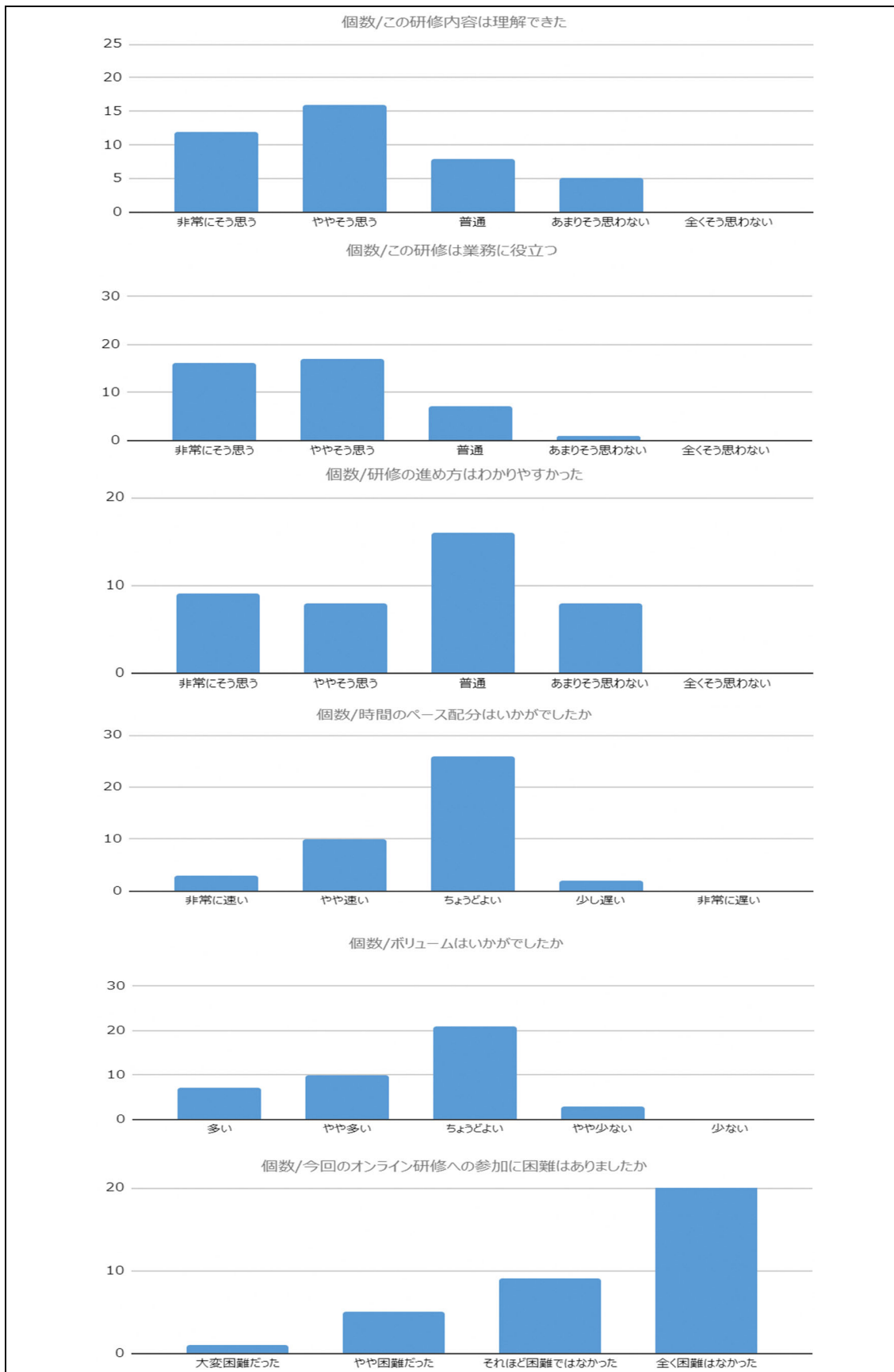


表 8 10月1日 TEAMS-BP/TEAMS-BR (N=26)

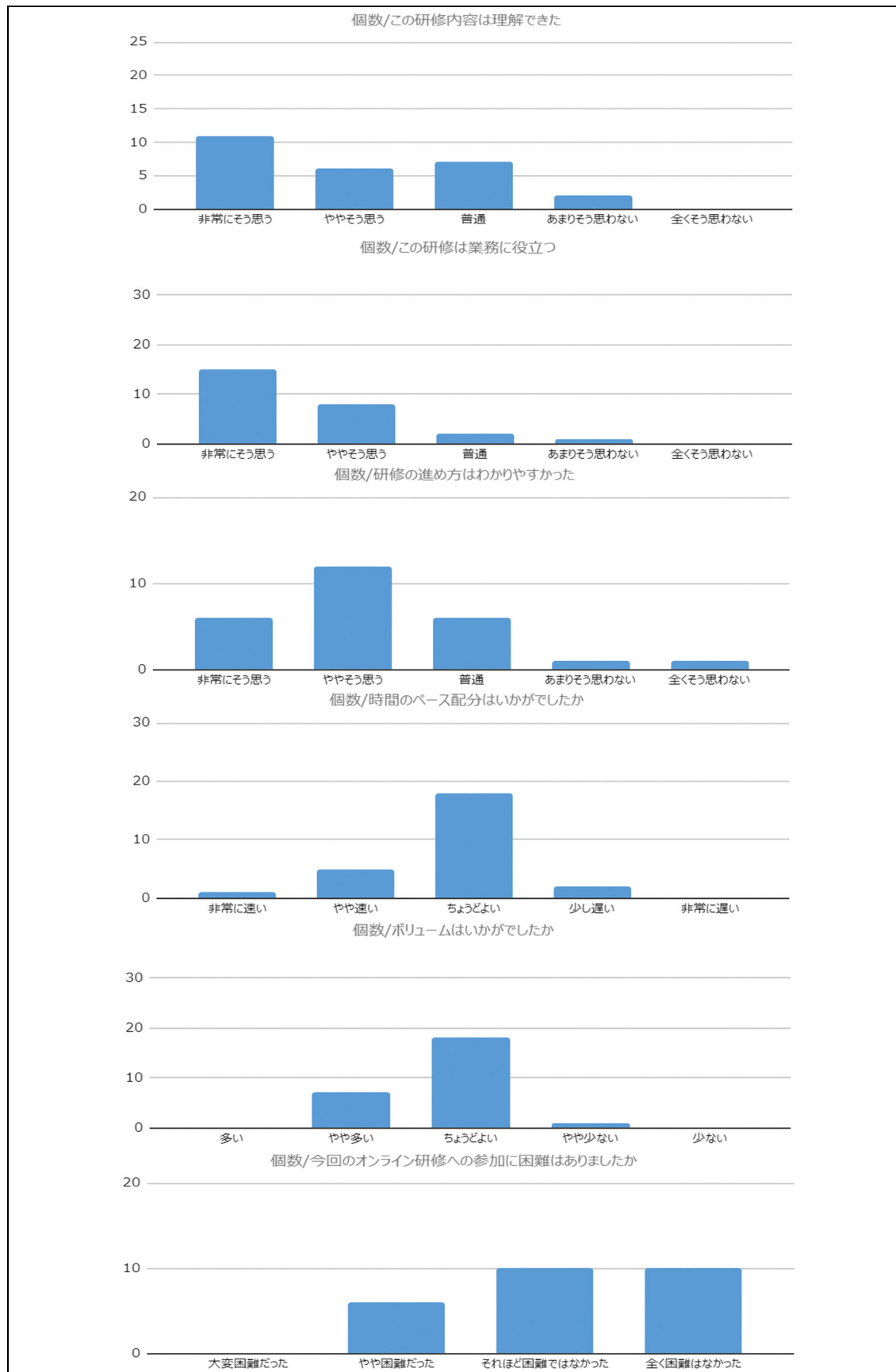


表9 11月5日 問題解決②システム思考 (N=29)

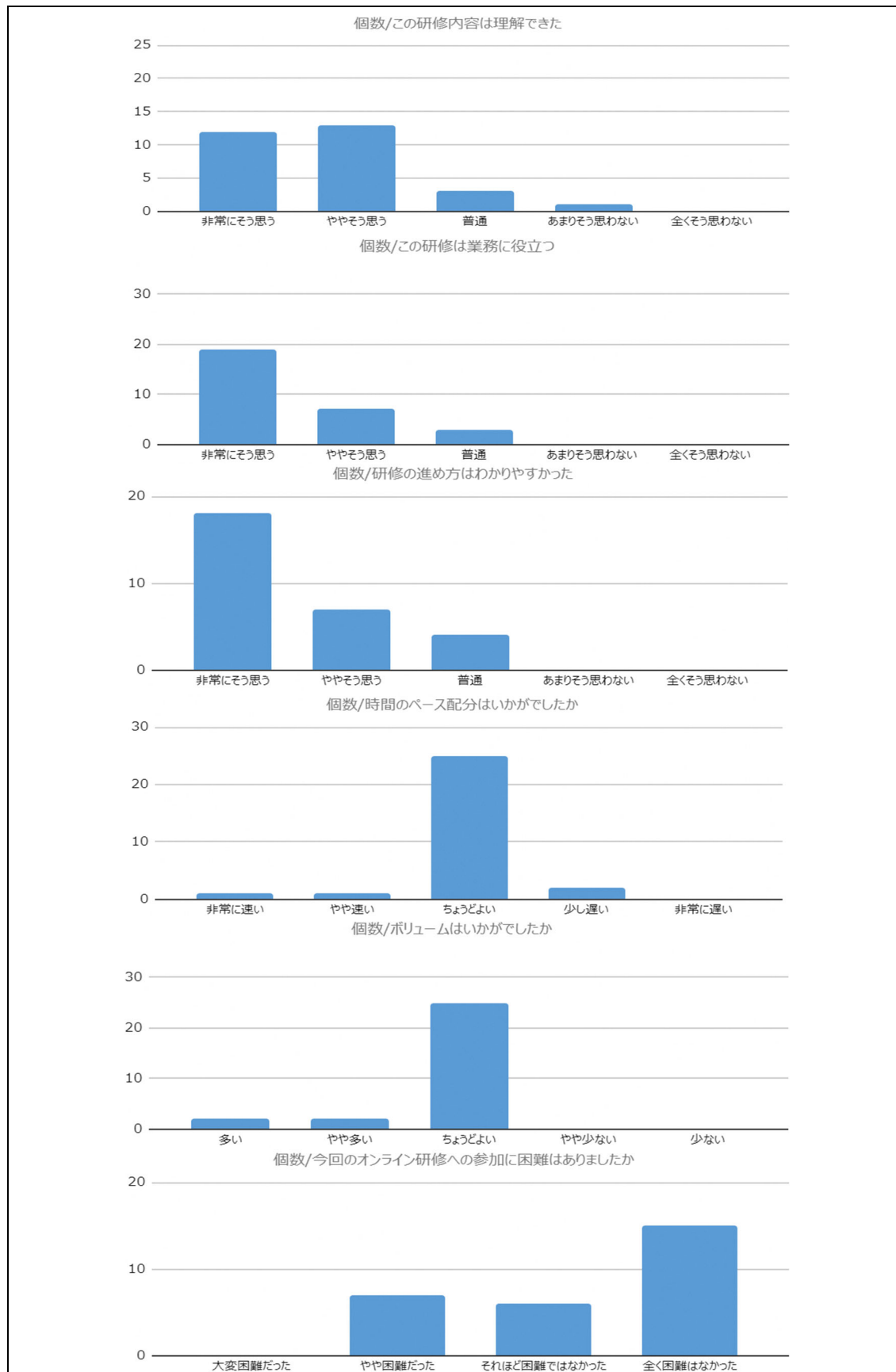


表 10 12月17日 MBTI 応用 (N=29)

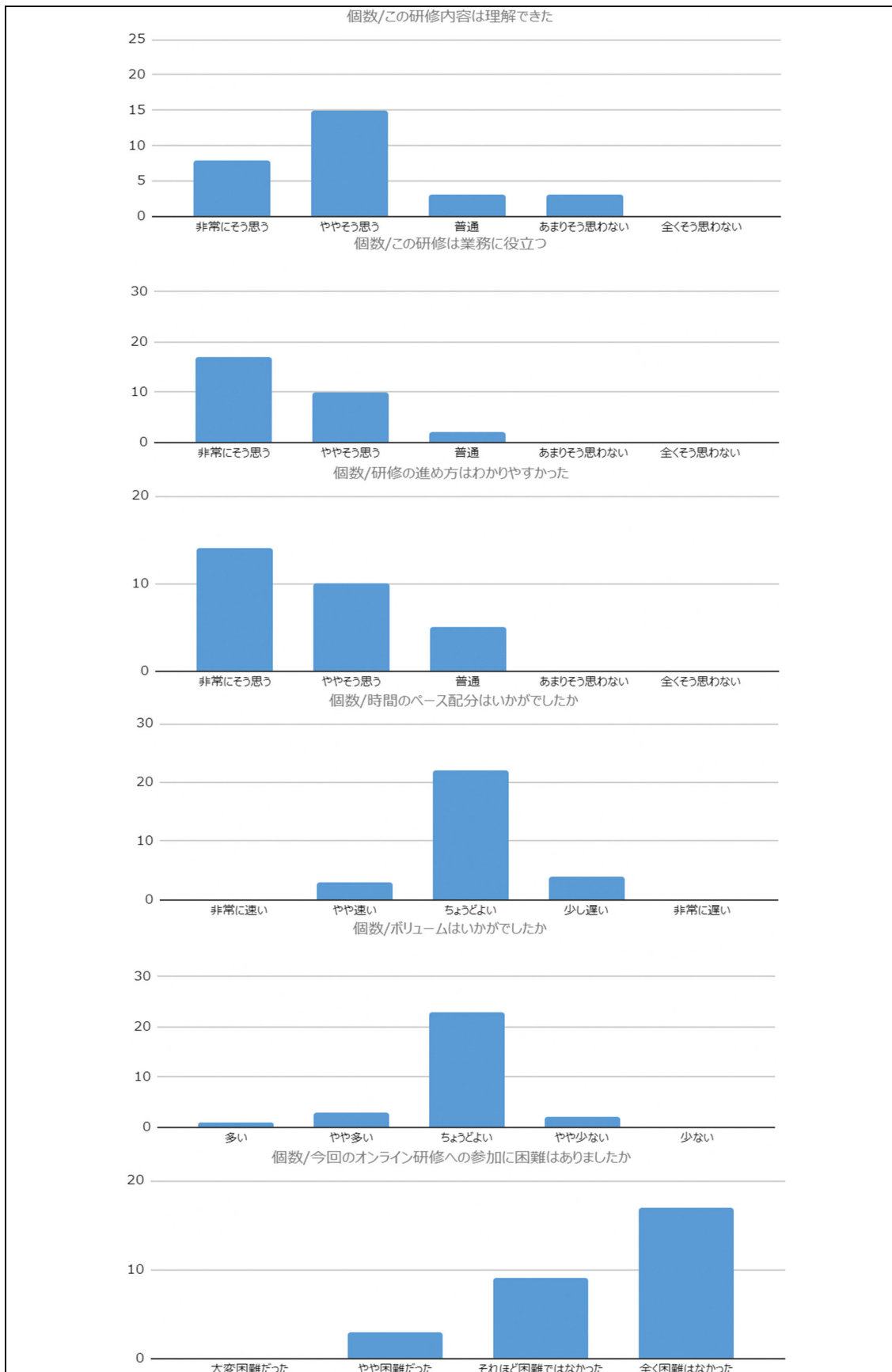


表 11 2月12日 TEAMS-BI (N=32)

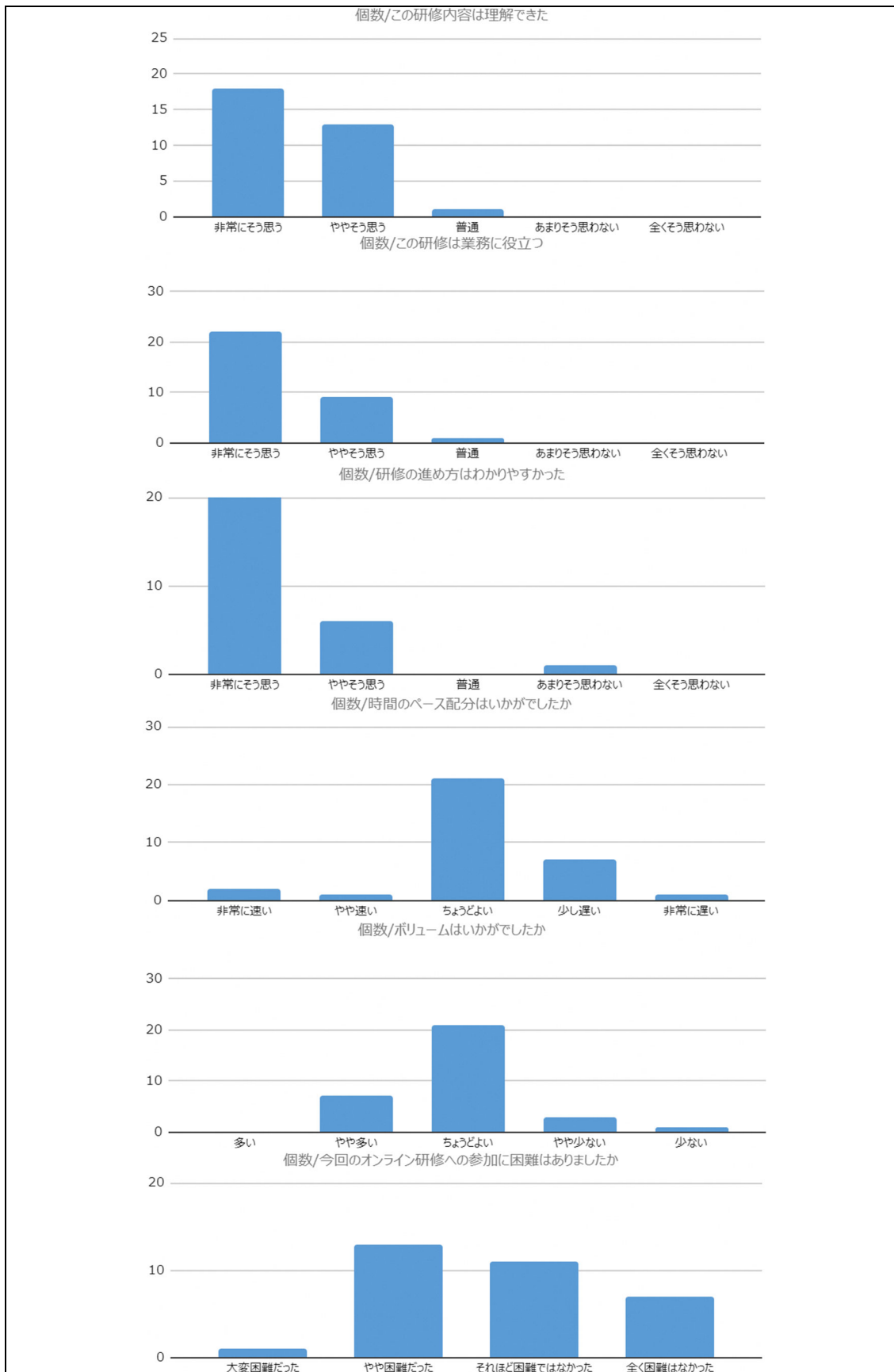


表 12 3月24日 ミーティング・ファシリテーション (N=28)

